

## I 第14週の発生動向 (2012/4/2~2012/4/8)

1. インフルエンザについては、八戸保健所保健所管内では第4週から、上十三保健所管内では第5週から **警報** が継続しています。  
詳細については、**V県内インフルエンザ情報**をご覧ください。

## II 第14週五類感染症定点把握

注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

**青森県内の定点(医療機関)数**については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	46	3.5	51	3.4	158	11.3	10	1.4	225	25.0	57	9.5	547	8.5	-184	2	1.0	44	3.7
小児科 (74) RSウイルス感染症			3	0.3					2	0.3			5	0.1	0				
小児科 (75) 咽頭結膜熱	6	0.8	2	0.2	1	0.1					1	0.3	10	0.2	3			6	0.8
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	2.8	15	1.7	30	3.3	1	0.2	8	1.3	4	1.0	80	2.0	-22			22	2.8
(77) 感染性胃腸炎	111	13.9	40	4.4	12	1.3	9	1.8	24	4.0	12	3.0	208	5.1	-5			111	13.9
(78) 水痘	14	1.8	5	0.6	7	0.8	7	1.4	2	0.3			35	0.9	1			14	1.8
(79) 手足口病									1	0.2			1	0.0	1				
(80) 伝染性紅斑															-5				
(81) 突発性発疹	8	1.0	2	0.2	5	0.6	1	0.2	3	0.5	2	0.5	21	0.5	-2			8	1.0
(82) 百日咳					1	0.1							1	0.0	1				
(83) ヘルパンギーナ															0				
(84) 流行性耳下腺炎	6	0.8	5	0.6	5	0.6			6	1.0			22	0.5	1			6	0.8
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎	3	1.5							1	0.5			4	0.4	-3			3	1.5
基幹 (92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎			1	1.0	4	4.0					2	2.0	7	1.2	-3				
(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

## III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出状況は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前(3人) 八戸3人、上十三3人、青森市1人 (24年計:127人)

## IV 病原体検出情報 ※ ( )内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- インフルエンザ患者13名(咽頭ぬぐい液、鼻汁、1/5~3/1)・・・**インフルエンザウイルスA H3亜型**：弘前(7)、八戸(1)、むつ(5)
- 感染性胃腸炎患者1名(直腸ぬぐい液、3/2)・・・**アデノウイルス(A d V) 2型**：弘前(1)
- 水痘髄膜炎患者1名(鼻汁、1/23)・・・**ライノウイルス(HRV)及び水痘帯状疱疹ウイルス**：弘前(1)
- 上気道炎患者3名(咽頭ぬぐい液、鼻汁、1/6、2/24、3/1)・・・**HRV**：弘前(1)、**ヒトメタニューモウイルス**：弘前(1)、**A d V 5型**：弘前(1)
- 下気道炎患者2名(鼻汁、吸引鼻汁、2/23、2/29)・・・**ヒトメタニューモウイルス**：八戸(1)、**パラインフルエンザウイルス4型**：八戸(1)
- 麻疹患者1名(咽頭ぬぐい液、3/1)・・・**HHV7**：上十三(1)

# 感染症の窓

## 感染性胃腸炎(ノロウイルス感染症)

ノロウイルスは、冬~春期の感染性胃腸炎の主な原因となるウイルスです。感染経路は、汚染された食品や飲料水等の摂取による経口感染、患者との接触感染です。

2012年の感染性胃腸炎は、県内全体では2011年の同時期よりも少ない状況で推移していますが、地域によっては平年(過去10年間の平均)よりも増加傾向にあり(図)、今後の動向に注意が必要です。

感染予防には、食事の前やトイレの後に必ず手洗いを行うことです。また患者が発生した場合は、嘔吐物や排泄物の適切な処理が必要です。処理時には、マスク、手袋、エプロンを着用し、汚物はペーパータオルで拭き取り、次亜塩素酸ナトリウム(1000ppm)に5~10分間浸します。床は次亜塩素酸ナトリウム(200ppm)で湿らすように拭きます。また、次亜塩素酸ナトリウム使用時は、直接肌に触れないよう注意し、塩素が発生するので窓等を開けます。

市販の塩素漂白剤の調整は、塩素濃度5~6%のものが多く、これを500mLのペットボトルにキャップ1/2杯分{約2.5mL}入れて水で希釈すると、200~300ppm、キャップ1杯分(約5mL)で500~600ppm、キャップ2杯分(約10mL)で1000~1200ppmの次亜塩素酸ナトリウム溶液になります。

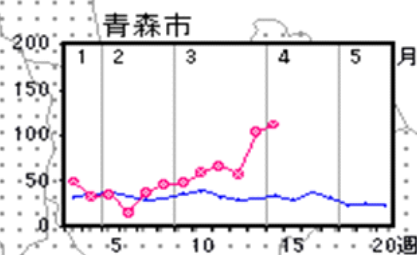


図 青森市保健所管内感染性胃腸炎患者数の推移

V 県内インフルエンザ情報

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方		1	6	30	38	70	55	40	41	13	13	6	2
弘前	42	119	351	516	506	415	288	225	153	115	54	53	51
八戸	57	216	551	761	492	399	302	234	218	167	211	223	158
五所川原	22	104	223	233	340	200	186	80	87	60	18	14	10
上十三	15	67	214	416	467	484	326	303	276	222	273	276	225
むつ		5	23	84	101	199	309	257	322	243	153	70	57
青森市	15	97	298	703	771	573	462	313	233	155	134	89	44

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方		1	6	30	23	68	54	40	41	12	11	3	1
弘前	42	117	345	510	497	408	284	214	123	53	22	23	18
八戸	53	200	506	697	437	349	271	196	162	93	84	31	67
五所川原	21	104	216	218	308	188	169	73	80	57	13	8	7
上十三	15	64	195	372	433	440	284	246	174	106	65	33	32
むつ		5	22	68	97	198	298	245	288	221	140	53	21
青森市	15	80	259	586	692	522	424	275	170	109	73	43	7

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方					15	2	1			1	2	3	1
弘前		2	5	6	9	7	4	11	30	62	32	30	33
八戸	1	2	7	12	11	15	16	25	39	60	110	122	75
五所川原	1		6	15	32	12	17	7	7	3	5	6	3
上十三		1	8	20	24	27	33	46	89	108	197	236	189
むつ			1	16	6	1	2	3	19	22	13	17	36
青森市			1	6	4	8	10	17	45	42	54	45	37

年齢区分別

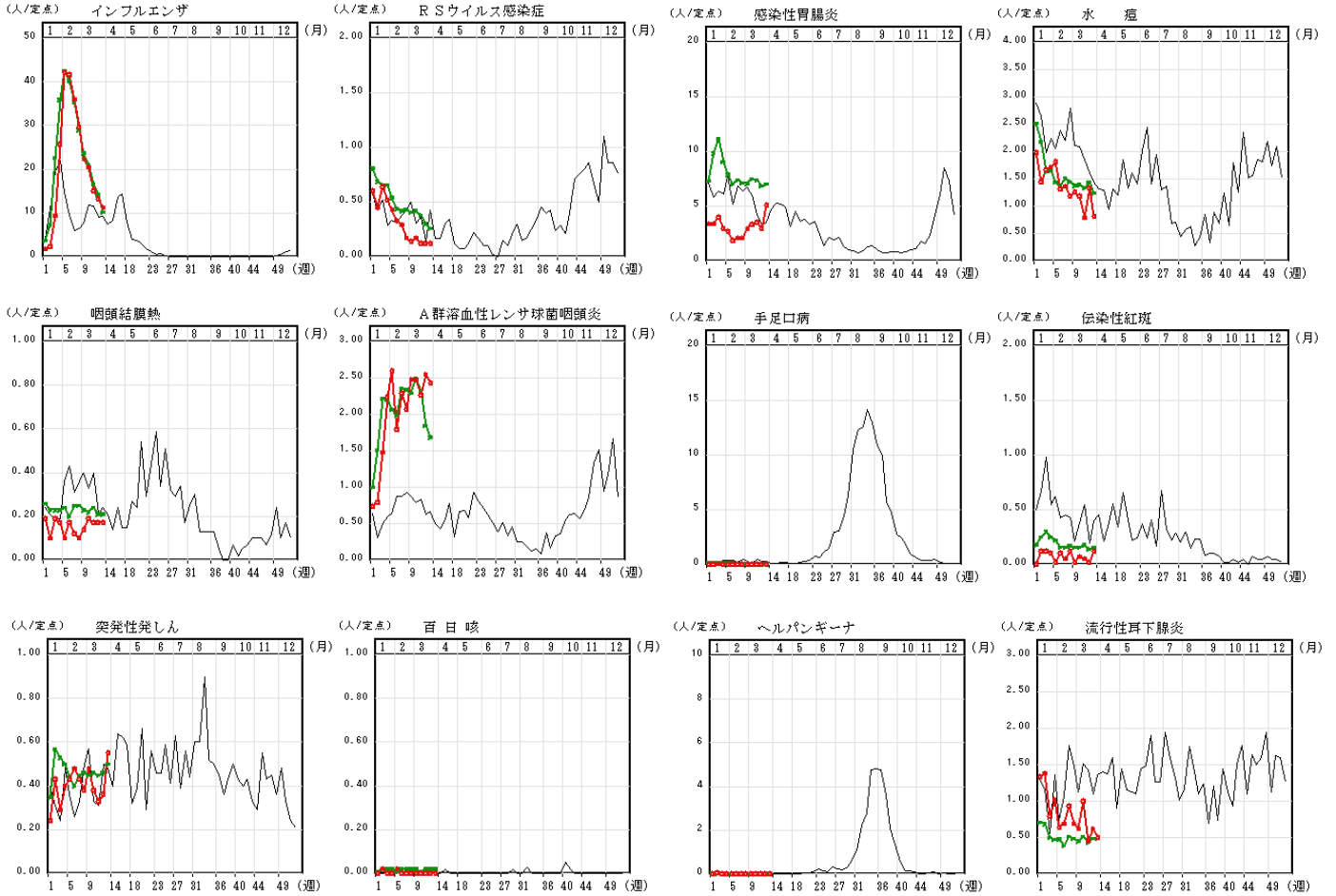
週	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
～5ヶ月		4	7	8	12	8	11	8	4	4		4	2
～11ヶ月	2	7	12	40	40	28	24	15	15	6	11	12	8
1歳	14	25	45	95	131	106	90	69	65	36	33	38	29
2歳	12	39	66	104	140	99	114	76	62	51	35	41	45
3歳	15	36	100	178	192	129	115	98	95	58	53	58	54
4歳	9	47	111	232	219	165	143	130	93	78	56	51	49
5歳	10	58	126	218	191	158	161	113	102	83	50	52	42
6歳	4	52	131	210	152	148	128	98	104	61	79	45	48
7歳	2	27	94	188	169	130	98	91	87	58	58	42	28
8歳	4	28	114	132	133	137	83	62	67	33	63	56	19
9歳	1	26	82	155	105	133	87	55	59	38	46	46	16
10～14歳	16	108	428	624	569	480	342	229	222	170	152	109	73
15～19歳	2	14	51	86	70	82	77	60	43	50	26	18	17
20～29歳	17	28	45	70	87	80	76	67	46	35	24	36	28
30～39歳	12	38	104	172	191	165	107	95	88	71	59	50	41
40～49歳	14	23	64	83	102	110	85	64	62	54	34	24	21
50～59歳	8	19	39	46	86	58	60	41	41	29	26	16	9
60～69歳	5	12	24	53	47	47	51	26	30	20	21	16	7
70～79歳	3	9	12	21	37	44	36	33	28	18	15	13	4
80歳以上	1	9	11	28	42	33	40	22	17	22	15	4	7



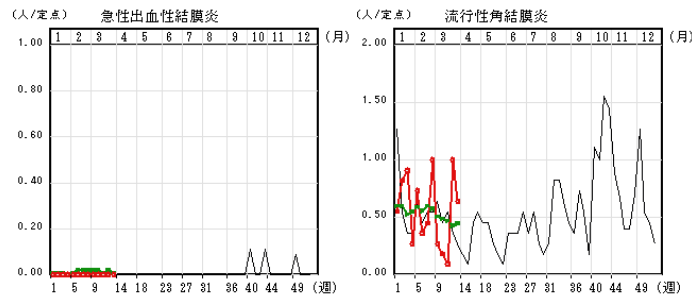
グラフの説明 ○—○は 2012 年青森県、——は 2011 年青森県、○—○は 2012 年全国

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2012 年第 13 週



X 眼科定点把握疾患週別推移 2012 年第 13 週



XI 基幹定点把握疾患週別推移 2012 年第 13 週

